

日中関係の現状と今後の展望

「北京の現場からの報告」

在中国・日本大使館・岡田勝氏が講演

二月一八日神戸外大の公開講演会で、岡田さんは九七年の橋本總理訪中から〇六年の安部總理の訪中まで、日本側通訳としての立場から講演されました。

はじめに昨年一〇月八日の日中共同プレスの内容について説明があり、日中双方は、国交正常化後三五年にわたる様々な分野での相互理解と発展が積み重ねられたが今回、新たに「日中双方は、日中関

チベットから400キロほど行けばお隣のネパール、とブータンです。400キロと言えば大阪～静岡県ほどの距離です。当然そこには世界最高峰の（チヨモランマ）ヒマラヤ山脈が立ちはだかっています。近い将来にインドと鉄道で結ばれる日が来るかもしれません。そうなれば昔三蔵法師が（天竺？）へ旅に出た夢のルートが実現する時が来るのも遠くはありません！？そして、何よりもチベットの山岳地帯（四千m～五千m）特有の景色と、自然保護区の中では色々な貴重動植物が見られます。チベットには豊富な鉱

物資源が眠っています。鉄道の開通で開発も徐々に進むでしょう。しかし自然を破壊する事は戒めなければなりません。貴重な金属クロム、マグネサイト、リチウム、炭化ホウ素、白雲母

（祝）青蔵鉄道開通②

物資源が眠っています。鉄道の開通で開発も徐々に進むでしょう。しかし自然を破壊する事は戒めなければなりません。貴重な金属クロム、マグネサイト、リチウム、炭化ホウ素、白雲母

（祝）青蔵鉄道開通②

物資源が眠っています。鉄道の開通で開発も徐々に進むでしょう。しかし自然を破壊する事は戒めなければなりません。貴重な金属クロム、マグネサイト、リチウム、炭化ホウ素、白雲母

（祝）青蔵鉄道開通②

物資源が眠っています。鉄道の開通で開発も徐々に進むでしょう。しかし自然を破壊する事は戒めなければなりません。貴重な金属クロム、マグネサイト、リチウム、炭化ホウ素、白雲母

太極拳教室案内
府連教室 開講中

なんば府立体育館など

西支部教室 開講中

月曜日午後六時三〇分から

茶屋町・東梅田學習センター

木曜日午後六時三〇分から

太極拳教室案内
府連教室 開講中

なんば府立体育館など

西支部教室 開講中

月曜日午後六時三〇分から

<p